

Pioneer Dj

rekordboxTM

**PERFORMANCE モードの接続ガイド
(CDJ/XDJ/DJM/Audio Interface)**

 **rekordbox**

1 接続ガイド

本ガイドでは rekordbox の PERFORMANCE モードを CDJ/XDJ でコントロールする手順、オーディオ出力するための手順を説明します。また、DJM/Audio Interface をオーディオデバイスとしてオーディオ出力するための手順も説明します。

1.1 対応機種

1.1.1 対応している CDJ/XDJ

対応している CDJ/XDJ は以下になります。

DJ PLAYER

CDJ-TOUR1、CDJ-2000NXS2、CDJ-2000NXS、CDJ-2000、CDJ-900NXS、CDJ-900
CDJ-850、CDJ-350、CDJ-400、XDJ-1000MK2、XDJ-1000、XDJ-700

ALL-IN-ONE DJ SYSTEM

XDJ-RX2、XDJ-RX、XDJ-R1、XDJ-AERO

最新の対応機種情報は [こちら](http://rekordbox.com/ja/support/link.php) (rekordbox.com/ja/support/link.php) をご覧ください。

1.1.2 オーディオデバイスとして使用可能な DJM

以下の DJM は USB 接続をする事で、オーディオデバイスとして使用可能です。ただし、DJM から rekordbox をコントロールすることはできません。

DJ MIXER

DJM-TOUR1、DJM-900NXS2、DJM-2000NXS、DJM-2000、DJM-900NXS、DJM-
900SRT、DJM-850、DJM-750MK2、DJM-750、DJM-450、DJM-250MK2、DJM-4000

最新の対応機種情報は [こちら](http://rekordbox.com/ja/support/link.php) (rekordbox.com/ja/support/link.php) をご覧ください。

1.1.3 対応している Audio Interface

対応している Audio Interface は以下になります。

Audio Interface

INTERFACE 2

1.2 CDJ/XDJ/DJM/Audio Interface 接続前の準備

CDJ/XDJ/DJM/Audio Interface と接続する前に必要な内容を説明します。

■ Windows をお使いの場合の準備

CDJ/XDJ/DJM/Audio Interface と接続する前にドライバーソフトウェアをインストールする必要があります。また、最新のファームウェアにアップデートする事を推奨します。ファームウェアが古い場合、正しく動作しない可能性があります。

■ Mac OS をお使いの場合の準備

Mac OS 標準のドライバーソフトウェアを使用しますので、CDJ/XDJ のドライバーソフトウェアのインストールは必要ありません。

DJM/Audio Interface と USB 接続をする場合は、ドライバーソフトウェアをインストールする必要があります。オーディオデバイスを複数の CDJ/XDJ (DJ PLAYER) にしてお使いになる場合は、複数の CDJ/XDJ へオーディオ出力するために必要な「機器セット」を自動的に作成するツール「CDJ/XDJ Aggregator」をダウンロード(※)しておく必要があります。

ALL-IN-ONE DJ SYSTEM をお使いになる場合は「CDJ/XDJ Aggregator」は必要ありません。

※ CDJ/XDJ Aggregator はサポートページのソフトウェア&ファームウェア更新情報ページにアクセスし、プレーヤー各機種からダウンロードできます。

pioneerdj.com/ja-jp/support/software/

CDJ/XDJ Aggregator は CDJ/XDJ シリーズで共通です。1つダウンロードすれば他の機種で CDJ/XDJ Aggregator をダウンロードする必要はありません。

また、お使いの CDJ/XDJ/DJM/Audio Interface を最新のファームウェアにアップデートする事を推奨します。ファームウェアが古い場合、正しく動作しない可能性があります。

1.2.1 ファームウェアのアップデート

- 1 ソフトウェア&ファームウェア更新情報 (pioneerdj.com/ja-jp/support/software) から、お使いの機器のファームウェアと、指示書をダウンロードします。
- 2 指示書に記載された手順に沿って、お使いの機器のファームウェアをアップデートします。

1.2.2 ドライバのインストール

- 1 お使いの機器 (CDJ/XDJ/DJM/Audio Interface) コンピュータに接続する前に、ドライバをインストールする必要があります。コンピュータに機器が繋がっている場合、接続を外してください。
※CDJ と XDJ (DJ PLAYER) のドライバは共通です。
- 2 ソフトウェア & ファームウェア 更新情報 (pioneerdj.com/ja-jp/support/software) から、お使いの機器のドライバと、指示書をダウンロードします。
- 3 指示書に記載された手順に沿って、お使いの機器のドライバをインストールします。

1.2.3 CDJ-2000/900 の HID 接続モード設定

CDJ-2000/900 では CDJ の HID 接続モードを[ADVANCED]に設定する必要があります。

CDJ の MENU ボタンを長押しして UTILITY を開き、HID SETTING を[ADVANCED]に設定してください。

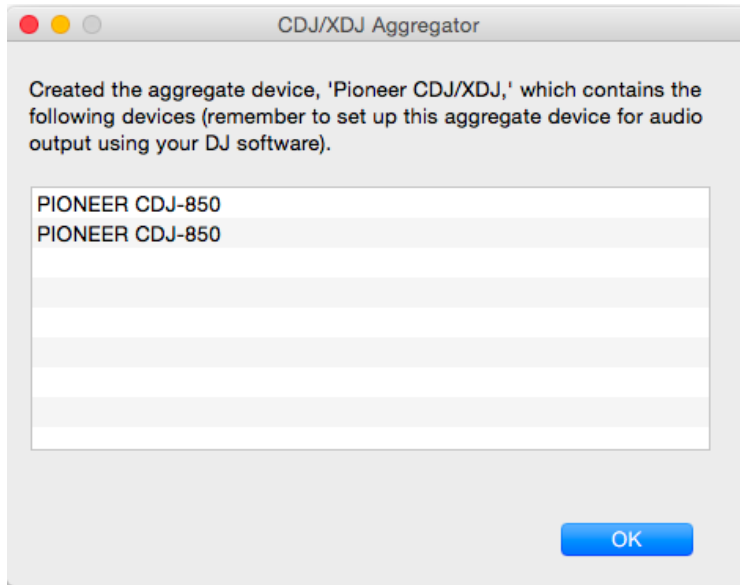
※その他の CDJ/XDJ には本設定はありません。

1.2.4 (Mac のみ) CDJ/XDJ Aggregator を使用した機器セット作成

(CDJ/XDJ (DJ PLAYER) 以外をオーディオデバイスとしてお使いになる場合、この手順は不要です)

(前回 CDJ/XDJ Aggregator を起動した時と同じ機器をお使いになる場合、この手順は不要です)
CDJ/XDJ と接続後、CDJ/XDJ Aggregator を起動すると、下記のような画面が表示され、機器セットが作成されるので OK をクリックして閉じます。

CDJ-350, CDJ-850 をお使いの場合、CDJ/XDJ Aggregator を起動する前に CDJ の PC ボタンを押して PC 接続モードにしておく必要があります。



USB 接続の条件によっては、正常に機器セットが作成できない、または、作成した機器セットから正常に再生できない場合があります。これは、CDJ/XDJを接続している Mac の USB バスや、USB ハブの帯域などの問題によるものです。CDJ/XDJ Aggregator をお使いにならず、Mac OS 付属の Audio MIDI 設定で機器セットを作っても同じ結果になります。機器セットの名称は”Pioneer CDJ/XDJ”にしてください。

CDJ/XDJ を接続する USB ポートの位置や USB ハブを変更することで、帯域などの原因が解消され、問題が解決する場合があります。

1.3 DJ PLAYER をオーディオデバイスとしてご使用になる場合



- 1 全ての CDJ/XDJ と PC/Mac を USB ケーブルで接続します。
CDJ/XDJ と DJM は音声ケーブルで接続します。

※CDJ/XDJ と PC/Mac は直接 USB ケーブルで接続することを推奨します。
USB ハブを使用すると、USB ハブによっては正常に動作しないことがあります。

- 2 rekordbox を起動し、PERFORMANCE モードにします。
- 3 CDJ/XDJ の LINK ボタン (CDJ-350, 850 の場合は PC ボタン) を押します
CDJ/XDJ の画面に CONNECTED と表示されます。LINK に対応した CDJ や XDJ をお使いの場合、LINK ボタンを押した時に別の機器の USB デバイスや SD カードの内容が表示される場合があります。この場合は CDJ/XDJ の BACK ボタンを押してください。
- 4 CDJ/XDJ のブラウザロータリーエンコーダーを回すとその CDJ/XDJ と対応付ける DECK 番号を選択できるので、ブラウザロータリーエンコーダーを押して対応付ける DECK 番号を決定します。
- 5 全ての CDJ/XDJ に対し 4 の手順を行い、DECK のアサインを完了します。

以上でコントロール設定が完了です。CDJ/XDJ から rekordbox をコントロール可能になります。次に rekordbox から CDJ/XDJ にオーディオ出力するための設定を行います。

- 6 rekordbox の画面右上の歯車アイコン  をクリックして、[環境設定]を開きます。

- 7 オーディオアイコンをクリックし、オーディオ設定画面を開きます。



- 8 [オーディオ]から、Windows の場合は[Pioneer CDJXDJ ASIO]、Mac の場合は[Pioneer CDJ/XDJ]を選択します。これらの項目が表示されない場合、ドライバの再インストール、CDJ/XDJ Aggregator の起動を再度試してください。



- 9 [ミキサーモード]を[エクスターナル]に設定します。



- 10 [出力チャンネル]の設定を確認します。実際に CDJ/XDJ から出る音を確認しながら、各 CDJ/XDJ からアサインした DECK の音が出るように設定を変更します。

以上で設定は完了です。

1.4 DJ MIXER をオーディオデバイスとしてご使用になる場合



※ DJM-900NXS2 と CDJ-2000NXS2 をご使用になる場合

DJM-900NXS2 をコンピュータと USB ケーブル 1 本で接続することで、PRO DJ LINK に接続されている最大 4 台の CDJ-2000NXS2 からコントロールできます。(※DJM-900NXS2 のファームウェアバージョンを最新にしてご使用ください。)



・CDJ-2000NXS2 の設定

CDJ-2000NXS2 の LINK ボタンを押すと、[CONTROL MODE(DJM-USB *)]と液晶画面に表示されますのでブラウザロータリーエンコーダーで選択して押してください。その後[USB MIDI]「PUSH TO CONNECT.」と表示されますのでブラウザロータリーエンコーダーを押すと、CDJ-2000NXS2 の PLAYER 番号に相当する rekordbox dj の DECK をコントロールできるようになります。

DJ MIXER をオーディオデバイスとして使う場合の手順を説明します。ここでは DJM-900NXS を繋ぐ場合を例として説明します。1.2.2 ドライバのインストールの手順に従い、予めドライバをインストールしておく必要があります。

1 **DJM と PC/Mac を USB ケーブルで接続します**

※CDJ/XDJ と PC/Mac、DJM と PC/Mac は直接 USB ケーブルで接続することを推奨します。
USB ハブを使用すると、USB ハブによっては正常に動作しないことがあります。

2 rekordbox を起動し、PERFORMANCE モードにします。

3 rekordbox の画面右上の歯車アイコン  をクリックして、[環境設定]を開きます。

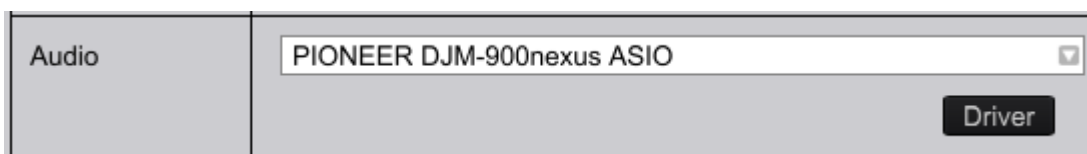
4 オーディオアイコンをクリックし、オーディオ設定画面を開きます。



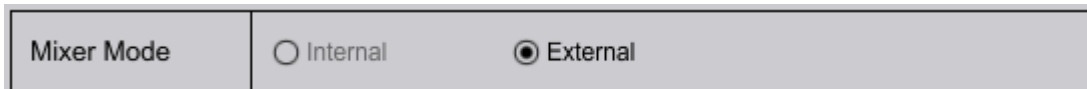
5 [オーディオ]から、接続した DJM の機種名を選択します。

(画像は Windows の場合の表記名です。Mac では[PIONEER DJM-900nexus]と表示されます。)

該当する項目が見つからない場合は、再度ドライバのインストールを行ってください。



6 [ミキサーモード]を[エクスターナル]に設定します。



7 [出力チャンネル]の設定を確認します。実際に rekordbox の DECK を再生し、DJM から出る音を確認しながら、必要に応じてオーディオの DECK の音が出るように設定を変更します。

DJM で音声を確認するには、DJM の該当チャンネルの入力切り替えスイッチを[USB]にしてください。

例) DJM-900NXS の場合の入力切り替えスイッチ

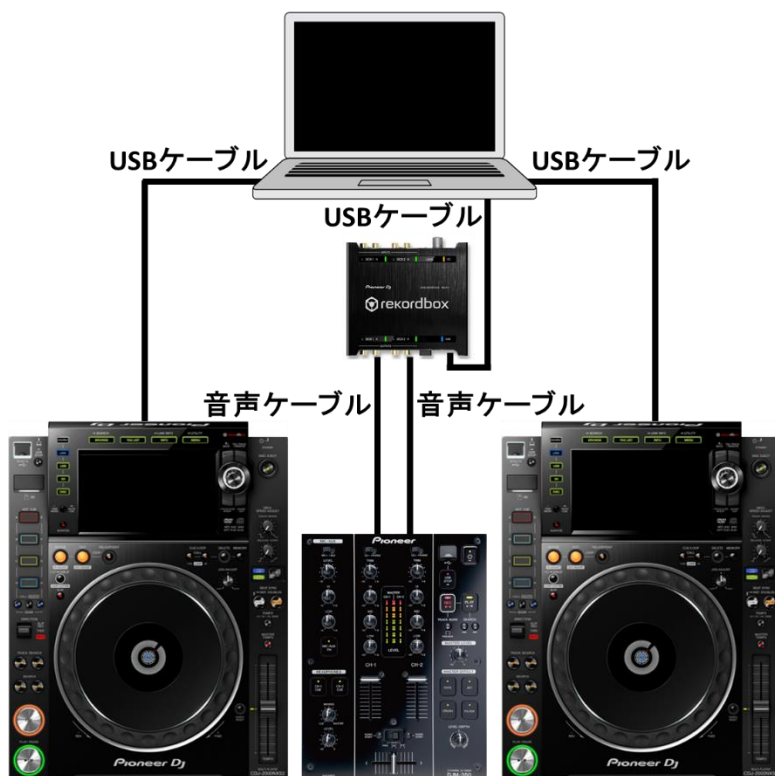


(画像は Windows の場合の表記名です)


Output channels	Output Deck1
	L DJM-900nexus OUT 3
	R DJM-900nexus OUT 4
	Output Deck2
L DJM-900nexus OUT 5	
R DJM-900nexus OUT 6	

以上で設定は完了です。

1.5 Audio Interface をご使用になる場合

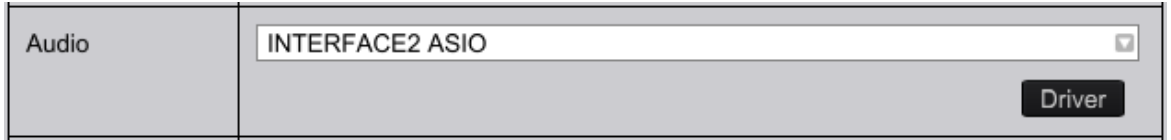


Audio Interface を使う場合の手順を説明します。1.2.2 ドライバのインストールの手順に従い、予めドライバソフトウェアをインストールしておく必要があります。

- 1 CDJ/XDJ と PC/Mac を USB ケーブルで接続します。
- 2 Audio Interface と PC/Mac を USB ケーブルで接続します。
※CDJ/XDJ と PC/Mac、Audio Interface と PC/Mac は直接 USB ケーブルで接続することを推奨します。USB ハブを使用すると、USB ハブによっては正常に動作しないことがあります。
- 3 Audio Interface の OUTPUT 端子と DJM の CD/LINE 端子を音声ケーブルで接続します。
- 4 rekordbox を起動し、PERFORMANCE モードにします。
- 5 rekordbox の画面右上の歯車アイコン  をクリックして、[環境設定]を開きます。
- 6 オーディオアイコンをクリックし、オーディオ設定画面を開きます。



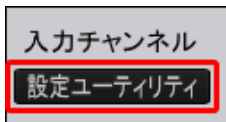
- 7 [オーディオ]から、接続した Audio Interface の機種名を選択します。
 (画像は Windows の場合の表記名です。Mac では[INTERFACE 2]と表示されます。)
 該当する項目が見つからない場合は、再度ドライバのインストールを行ってください。



- 8 [ミキサーモード]を[エクスターナル]に設定します。



- 9 設定ユーティリティ:ROUTING タブの Output Routing を[USB]に設定します。



- 10 [出力チャンネル]の設定を確認します。実際に rekordbox の DECK を再生し、DJM から出る音を確認しながら、必要に応じてオーディオの DECK の音が出るように設定を変更します。

1.6 ALL-IN-ONE DJ SYSTEM をオーディオデバイスとしてご使用になる場合



- 1 ALL-IN-ONE DJ SYSTEM と PC/Mac を USB ケーブルで接続します。
- 2 rekordbox を起動し、PERFORMANCE モードにします。
- 3 ALL-IN-ONE DJ SYSTEM の UTILITY で MIXER MODE を設定します。
XDJ-RX の場合：[MENU]ボタンを長押しして UTILITY 設定を表示後、[MIXER MODE]を[MIDI CONTROL]に設定します。
XDJ-R1、XDJ-AERO の場合：[INFO]ボタンを長押しして UTILITY 設定を表示後、[MIXER MODE]を[PC]に設定します。
- 4 ALL-IN-ONE DJ SYSTEM の MIDI ボタンを押します。(XDJ-R1 と XDJ-AERO はプレーヤーごとに MIDI ボタンがあります)
- 5 ALL-IN-ONE DJ SYSTEM の画面の指示にしたがって LOAD ボタンを押します。(XDJ-R1 と XDJ-AERO はブラウザロータリーエンコーダーを押します。)

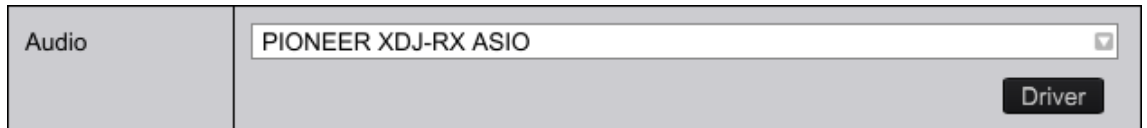
以上でコントロール設定が完了です。ALL-IN-ONE DJ SYSTEM から rekordbox をコントロール可能になります。次に rekordbox から ALL-IN-ONE DJ SYSTEM にオーディオ出力するための設定を行います。

- 6 rekordbox の画面右上の歯車アイコン  をクリックして、[環境設定]を開きます。

- 7 オーディオアイコンをクリックし、オーディオ設定画面を開きます。



- 8 [オーディオ]から、Windows の場合は[PIONEER 機種名 ASIO]、Mac の場合は[PIONEER 機種名]を選択します。これらの項目が表示されない場合、ドライバの再インストールを試してください。

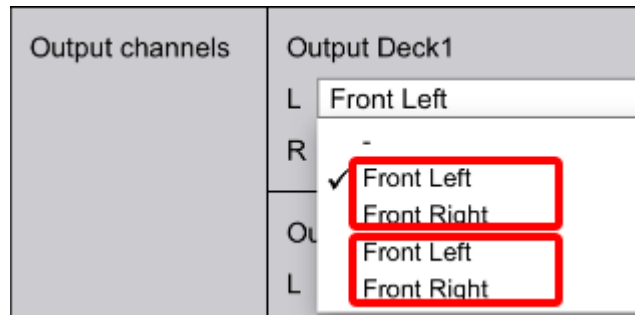


- 9 [出力チャンネル]の設定を確認します。実際に ALL-IN-ONE DJ SYSTEM から出る音を確認します。

以上で設定は完了です。

1.7 トラブルシューティング

こんなときは	ここを確認してください	対応の仕方
音が出ない。	[環境設定] > [オーディオ] > [オーディオ]が正しく設定されていますか？	CDJ/XDJ をオーディオデバイスとしてお使いになる場合は、 Windows の場合： "Pioneer CDJ/XDJ ASIO" Mac の場合： "Pioneer CDJ/XDJ" を選択してください。 DJM をオーディオデバイスとしてお使いになる場合は、 Windows の場合： "Pioneer DJM(機器名) ASIO" Mac の場合： "DJM(機器名)" を選択してください。 Audio Interface をお使いになる場合は、 Windows の場合： "INTERFACE 2 ASIO" Mac の場合： "INTERFACE 2" を選択してください。
	[環境設定] > [オーディオ] > [出力チャンネル]が正しく設定されていますか？	CDJ/XDJ をオーディオデバイスにしてお使いになる場合は、 Output Deck L/R に CDJ/XDJ のチャンネルを設定します。 MacOS の場合、Output Deck の各プルダウンメニューをクリックすると[Front Left/Front Right/Front Left/Front Right]と表示されます。前半の Front Left/Right と後半の Front Left/Right がそれぞれ 2 台の CDJ/XDJ の出力チャンネルとなります。



CDJ/XDJに出力したい各 Output Deck の L/R を、プルダウンメニューから設定してください。

DJM をオーディオデバイスとしてお使いになる場合は、Output Deck L/R に DJM のチャンネルを設定します。Output Deck の各プルダウンメニューをクリックしてお使いになるチャンネルを選択してください。

DJM の入力切り替えスイッチは正しく設定されていますか？

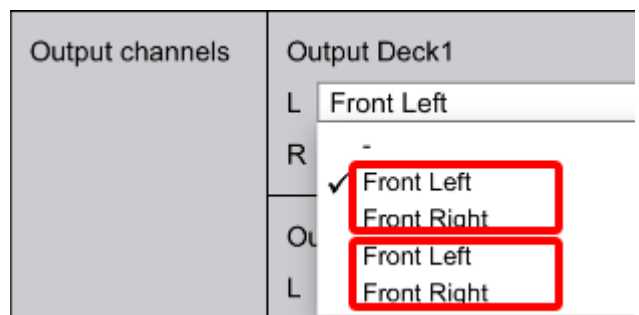
CDJ/XDJ をオーディオデバイスとしてお使いになる場合は、CDJ/XDJ から DJM に音声ケーブルで出力しますので入力切り替えスイッチは[CDJ/LINE]など音声ケーブルの接続先に設定してください。

DJM をオーディオデバイスとしてお使いになる場合は、入力切り替えスイッチを[USB]に設定してください。

rekordbox dj の各 Deck 音声は反対の CDJ/XDJ に出力されることがある。

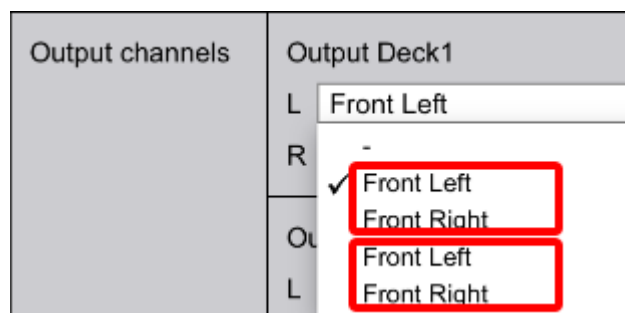
[環境設定] > [オーディオ] > [出力チャンネル]の設定を確認してください。

Output Deck の各プルダウンメニューをクリックすると[Front Left/Front Right/Front Left/Front Right]と表示されます。前半の Front Left/Right と後半の Front Left/Right がそれぞれ 2 台の CDJ/XDJ の出力チャンネルとなります。



Output Deck の設定が反対の CDJ/XDJ に設定されていますので、プルダウンメニューをクリックして正しく設定し直してください。

rekordbox dj の各 Output Deck の各プルダウンメニューをクリックすると[Front Left/Front Right/Front Left/Front Right]と表示されます。前半の CDJ/XDJ に出カされる。後半の Front Left/Right がそれぞれ 2 台の CDJ/XDJ の出力チャンネルとなります。



CDJ/XDJ に出力したい各 Output Deck の L/R を、プルダウンメニューから設定してください。

CDJ/XDJ で rekordbox dj をコントロールできません。 CDJ/XDJ をコンピュータと USB ケーブルで接続されていますか？ rekordbox dj をコントロールする場合はコンピュータと CDJ/XDJ を USB ケーブルで接続してください。USB ケーブルで接続しても認識されない場合は CDJ/XDJ の電源を入れ直してください。接続が認識されているかどうかは、[環境設定] > [オーディオ] > [コントロールデバイス情報] で接続機器が表示されているかご確認ください。

USB ハブを使用していませんか？ 同一の USB ハブに複数の CDJ や DJM を接続すると USB ハブやコンピュータの性能によっては正常に動作しないことがあります。機器とコンピュータを直接接続してお使いください。

- ・ Pioneer DJ はパイオニア株式会社の商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・ rekordbox™ は、Pioneer DJ 株式会社の登録商標です。
- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ Mac、OS X および macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ・ ASIO は Steinberg Media Technologies GmbH の商標です。
- ・ その他記載されている商品名、技術名および会社名等は、各社の商標または登録商標です。